

めじろ台まちづくり協議会
駅前活性化WG（2班）
2021.7.25 sun 13:00～16:00

＜本日の議題＞

1. 新たな参加者ご紹介
マチトワ：西さん、遠山さん
2. 前回振り返り
3. 南万騎が原、左近山視察報告
4. 今後の取り組みについて
 - ①商店街との調整状況（7/23金子さん面談）
 - ②ニーズ調査（アンケートやヒアリングなど）
 - ③その他当面の検討事項

議題: 広場①・②、空き店舗の活用について

活動主体について

(全体的な主体)

- ①有志
 - ②NPO法人を作った方が動きやすい
(報告が煩雑、法人税)
 - ③まちづくり会社(主に中心市街地)
 - ④商店会中心
- * 町会は事業主体になることは少ない
(会計・合意形成等上のデメリット)

(個別空き店舗の運営)

- ・高鍋さんのお知り合い(都立大学・西さん)
- 次回から協議会参加

金銭面について

(全体)

- ・都市づくり公社の補助金
(後払いなので金融機関と相談)
 - ・商店会が主体になれば関連補助金の可能性
- 用途に合わせて使い分け可能
- 補助金メニューが知りたい

(個別)

- ・家賃の工面

その他課題

- 使わない空き店舗の目隠し
- 渡辺さん(八百屋さん)の話も聞く必要

今後の予定

ショッピングセンターとの調整

- どう関わるのか(主体となるかどうか)
- 商店街改善の内容
 - ・可能であれば広場・通路も改修した方が良い
(花・ベンチ・舗装の改修)
 - ・他にも空き店舗の活用に関して連携
- 交渉方
 - ・補助金メニューを提示

→コロナ落ち着き次第、柿沼さん、金子さんとの話し合いの機会を設ける

誰がどんなことをやりたいかの把握 →コンテンツリストの作成

(現時点)

- ・井上さんのお惣菜
- ・フクロウハウス(高安さん)、駄菓子屋さん(月1)
(会館の庭or広場)(秋以降)
- ・大西さん(SS) 自宅開放したイベント

(中長期)外部空間をどうするか

→1班と統合した一つの絵を作る

事例視察(左近山・南万騎が原): 7月10日
(総村さん、東郷さん、竹野さん、中村さん)



南万騎が原「みなまきラボ」

運営について

- ・横浜市や相鉄、横国大が主導してスタート
- ・最初は運営パートナーが主導してイベントを仕掛けていた
- ・徐々に地域住人の活動が育ってきた。店舗等として利用したい住人は会員になる

ラボの効果

- ・住民の持っているスキルが発揮できる機会が生まれた



左近山団地「みんなのにわ」

整備過程

- ・広場の整備は管理組合費で行われたため住民の反対もあった。
- ・デザインを公開コンペにしたことで住民の反対を抑えられ、外部への告知効果と住民への説明にもなった。

活動状況

- ・最初はマルシェや結婚式など様々なイベントを行っていた。
- ・現在はイベント広場というより住民が憩う公園として機能している(子供のあそび場になったり)

左近山アトリエ131110

運営について

- ・ランドスケープデザイン事務所 (STGK) が運営するアート展示スペース
- ・カフェ単体では赤字だが、アーティストとの人脈の形成に繋がったり、宣伝効果があったりということで本業の売り上げに貢献している
- ・運営費用は必要経費として家賃と人件費(アルバイト)などがあり、収入はアートの販売、飲食収入
- ・持ち込みOKで自由に使っている場所

運営の工夫

働く人とお客さんのつながりづくり

- ・アルバイトとして年齢問わずいろんな住民を採用し曜日別に働いてもらうことで、アルバイトさんのファンができて常連さんになる
- ・働く人にスキル(例:料理、絵、編み物)を生かしてもらうことで、お客さんと個人的につながったりと働く人とお客さんが「楽しいこと」を共有する場に
- ・「部活動」として趣味を共有するイベントの実施

宣伝について

- ・Youtubeで地域情報を配信するなどSNSを活用している

気を付けている点

- ・他店との競争がないようにお互い利益になるように配慮



見学会報告

みなまきラボ

運営について

- ・横浜市や相鉄、横国大が主導してスタート
- ・最初は運営パートナーが主導してイベントを仕掛けていた
- ・徐々に地域住人の活動が育ってきた。店舗等として利用したい住人は会員になる

ラボの効果

- ・住民の持っているスキルが発揮できる機会が生まれた

左近山団地 広場

整備過程

- ・広場の整備は管理組合費で行われたため住民の反対もあった。
- ・デザインを公開コンペにしたことで住民の反対を抑えられ、外部への告知効果と住民への説明にもなった。

活動状況

- ・最初はマルシェや結婚式など様々なイベントを行っていた。
- ・現在はイベント広場というより住民が憩う公園として機能している（子供のあそび場になったり）

左近山アトリエ131110

運営について

- ・ランドスケープデザイン事務所が運営するアート展示スペース
- ・カフェ単体では赤字だが、アーティストとの人脈の形成に繋がったり、宣伝効果があったりということで本業の売り上げに貢献している
- ・運営費用は必要経費として家賃と人件費（アルバイト）などがあり、収入はアートの販売、飲食収入
- ・持ち込みOKで自由に使っている場所

運営の工夫

働く人とお客さんのつながりづくり

- ・アルバイトとして年齢問わずいろんな住民を採用し曜日別に働いてもらうことで、アルバイトさんのファンができて常連さんになる
- ・働く人にスキル（例：料理、絵、編み物）を生かしてもらうことで、お客さんと個人的につながったりと働く人とお客さんが「楽しいこと」を共有する場に
- ・「部活動」として趣味を共有するイベントの実施

宣伝について

- ・Youtubeで地域情報を配信するなどSNSを活用している

気を付けている点

- ・他店との競合がないようにお互い利益になるように配慮

③ 多世代交流・居場所づくり

[3]拡大医療・福祉＋[5]若い世代・子育て世代

参加者（敬称略、順不同）

すずのなる木(鳥家)、バードハウス(谷岡)、高齢者あんしん相談センターめじろ(萩原、中村多)、大塚、加藤、小林、瀬戸口、田中、中村和、矢崎、山川、若尾、大月先生、坂下、鈴木

△重要なこと△

● 「地域ニーズ班」について

- 現在、様々なアンケート案やヒアリング実績が混在している
- 誰が・何を・どこまでやればいいのか、あるいはやっていいのかが分かりにくい
 - → このままでは各自の意欲にも影響してしまう...
- プロジェクト化した方がいいのではないかと、臨時チームの発足か？
 - → 「誰かにやらせてもらおう」では動かない、自分たちで活動すべき
 - グループ内では合意形成OK、どうチームを編成していくか？

● 駅前の信号機について

- 現在、ポールの新設が行われている
- 加えて音響用のボタンも設置されるらしいが、時間延長ボタンの有無は不明
 - 高尾警察署に問い合わせの上、ボタンがなければ働きかけが必要か？

一丁目 中村和也さん

- 駄菓子屋さんに興味
- ベンチの設置→協議会の活動が知られるきっかけに

永生会 加藤さん

- 居場所づくり、特に食の課題
 - すずのなる木さんが言うところの「食べることは生きること」
 - 食に関心を持たない人はいない（健康に興味がない人はいるかもしれない）
- 江東区にもベンチがあった
 - 炎天下だとこの時期は座れない...夏は木陰、冬は陽当たりがよい場所に

すずのなる木 鳥家さん

- すずのなる木による居場所づくりの充実とその広報
- 駄菓子屋さんの会場をどうするか

→たくさんの方が集まるのにも抵抗がある。

バードハウス代表 谷岡さん

- 一人暮らしのお手伝いをしたいと起業
 - すずのなる木の2階
 - 依頼してくれる人を頑張って探している
- 駅前がさびしい、活発にしていきたい
- 車の通行量が多い、カーブミラーが少ないように感じる
 - ゾーン30は設定されている（大月、中村和）

高齢者安心相談センター 中村多恵さん

- 高齢者のための相談窓口（地域包括・・・医療、困りごと相談）
- 街中ベンチの話

→町の人のお話し合いのうえでの設置が実現すればとても良い

高齢者安心相談センター 萩原さん

- 高齢者の方「（お買い物などから）休み休み帰ってくる」
 - 知らない人の庭先に座っちゃった、ということも
 - おうちの階段や壁に手をつけて休む、ショッピングカートなど
 - ベンチをきっかけに外に出る機会が増えると嬉しい
 - 高齢者の方々の状況をお伝えしたい
 - 宅配サービスは購入金額の下限あり、使いにくい（大月、萩原）

二丁目 大塚さん

- 子ども育成に関心 物、人、コトの3つに分けて分析
 - 物→公園が少ない
 - 人→多様な人がいるのに認知されていない→マップに落として子どもの教育と結びつける（人の名前をどこまで出しているか検討中）
 - コト→アンケート結果は表層的、インタビューで「実は、、」を聞き出せると実感
- 育児を幼稚園、保育園、学童以降の時間の子どもの居場所不足
- 公園の見回りをしている

三丁目 若尾さん

- アンケートしたい！ たたき台&大塚さんのヒアリング状況は？
 - 8月くらいに取りまとめするらしい（大月）
 - それぞれの裁量が分かりにくい、だんだん動きにくくなってきた【重要】
 - 各自の意欲にも影響してしまう！
 - 「地域ニーズ把握班」の立ち上げも考えられるかも？（大月）
 - プロジェクト化した方がやりやすい
 - 「誰かにやって欲しい」ではまちづくりは動かない（大月）

小児科調剤薬局 矢崎さん

- 小さい子供が増えてきた
 - 患者さんにお話を聞いてみると、協議会でも指摘されているようなことが挙がる
 - 一番はベンチが欲しい、たくさんの荷物を持って炎天下に子どもを連れるのは大変
 - 1,4丁目は坂道がキツすぎてタクシーも行ってくれないらしい
 - お年寄りだけでなく、若い世代でもベンチは必要（大月）

NPO事務局 山川さん

- ベンチを作りたい
 - NPOからもお手伝いメンバー出せそう

二丁目 瀬戸口さん

- すずのなる木で活動
 - 居場所として認知されつつある
 - 一方で、地域の住民や団体とどう連帯していけるか模索中

四丁目 小林さん

- 信号とベンチ！
- 駅前の信号機でポールの新設工事【重要】
 - ポールを変えるだけでなく、音響式信号に変わるらしい
 - 時間延長ボタンの有無は不明、高尾警察に問い合わせたい
 - もし延長ボタンがない場合、働きかけをすべきでは

【[4]空き家・空き地+[6]住宅・空間合同】 議事録 2021.07.25.

十山さん、東さん、斧林さん、大西さん、大石さん、千明さん、中村さん、中川先生 ファシリテーター：深井先生 記録：西山東大：金子さん、風間さん、鈴木さん、丸山さん

最近の活動状況など：

2丁目	十山さん	
3丁目	千明さん	<ul style="list-style-type: none">若い世代へのインタビュー調査へ向けた準備を春田さんなどを主導に行う予定 ⇒他班との連携が重要になる
4丁目	斧林さん	<ul style="list-style-type: none">データベースの進捗はない空き地空き家の流動性が早い+暑さもあり調査が困難
	大西さん	<ul style="list-style-type: none">自宅で行っていたイベントを紹介する資料を作成中 ⇒ほかの人に具体的なイメージを想定してもらえるように連絡を取りやすいようなLINEグループを広めたい
	東さん	<ul style="list-style-type: none">安心ねっとでいくらかの経費を負担することも可能そう(ベンチの活動など) ⇒3班との連携が必要に<u>対面での活動</u>ができるように施設の準備もできている
	大石さん	<ul style="list-style-type: none">中村さんとインタビューを子育て世代対象に進める不動産会社と情報交換 ⇒インタビュー完了次第、まとめにはいる
東大	金子さん	<ul style="list-style-type: none">既存のデータをいただければ、サンプルを作成することは可能 ⇒中村さんと相談し、斧林さんから情報を提供いただく (公開できる情報のみを利用して作成するのはどうか)

中間ミーティングの方向性

- 実際活動している小グループで各自進め、中間ミーティングで班全体に共有する形にしていく
- 空き家空き地の活用例を中間ミーティングで練っていきたい
⇒大西さんのイベントについてももう一度伺うことで、具体的なイメージを膨らませたい！

大西さんに中間ミーティングの設定などの仕切りをお願いいたします！

今後やっていくこと

- イベント等で庭・駐車場などを貸し出してくださる住民を引き続き探す
- 活用事例の見学等をしてほしいかも

【[4]空き家・空き地+[6]住宅・空間 合同】 議事録 2021.07.25.

十山さん、東さん、斧林さん、大西さん、大石さん、千明さん、中村さん、中川先生 ファシリテーター：深井先生 記録：西山東大：金子さん、風間さん、鈴木さん、丸山さん

調査シートに関する議論

追加できる項目

①調査段階

- 今後どのように活用していくかを示す【用途案】
- 実際の活用時に考えられる近隣からの意見など
- 調査者の名前
- 利用のしやすさの指標（接道条件や庭の条件を整理）⇒地図に落とし込みやすい
- 写真で何を写すべきかの項目

②広報時に考えられる項目

- 近隣環境が把握できるような項目（地域の特徴や施設など）
⇒風景が画一的なので、捉えるのが難しい
- どのようにシートを利用していくかを、実際に使いながら考えていくことが大事
- **全ての情報を同時にすべて網羅するのは難しい、情報を収集する時期を段階で分ける**
⇒所在地～駐車台数程度までを常に更新する項目として据える
⇒オーナーの意向も追って埋めていく
- 「写真を撮るだけ+所在地」で一段階完了するような簡易的な調査が可能になるといい
⇒不動産屋さんの写真の撮り方を参考に
- 新築になってしまった空き家データも、活用しやすい空き家という参考になるのでは

空き家・空き地調査項目→1枚に整理して調査カードにする

		最終更新日（更新記録）
土地、建物の情報		
所在地		写真
町会の地区番号		
用途地域		
建ぺい率・容積率		
土地面積		
接道条件（階段ありなど）		
庭の有無		土地の状況
駐車台数		
土地の状況		
建物面積		建物階数
建物構造		建物種別（住宅・店舗など）
建物の状況		
1 ページ		
オーナーの情報		
最終確認日		氏名
住所		電話番号
その他連絡（メールアドレスなど）		
やり取り内容		
情報取得先		
登記簿取得有無		日付
近隣情報の有無		情報提供者
備考		